

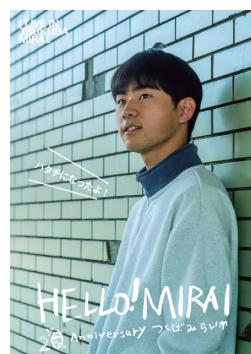
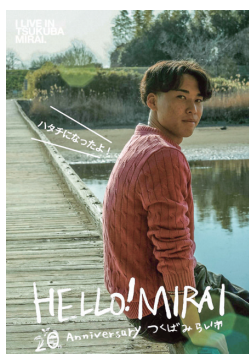


広報つくばみらい特別号【2026.11】

政策情報版 vol.8

この冊子は、つくばみらい市が取り組んでいる事業や実績などを、市民の皆さんに幅広く知っていただくためのものです。

※掲載している情報は、令和8年8月31日現在のものです。





成長を力に、未来へ歩み続ける

市制施行 20 周年を迎えた本市は、多くの人にも選ばれるまちとして成長を続けています。人口増加率や子どもの割合で県内上位となる中、これまで育んできた魅力を未来へつなぎ、さらに暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

和田 浩

人口増加率

県内 **2** 位 / 4.4%

たくさんの人に選ばれています！

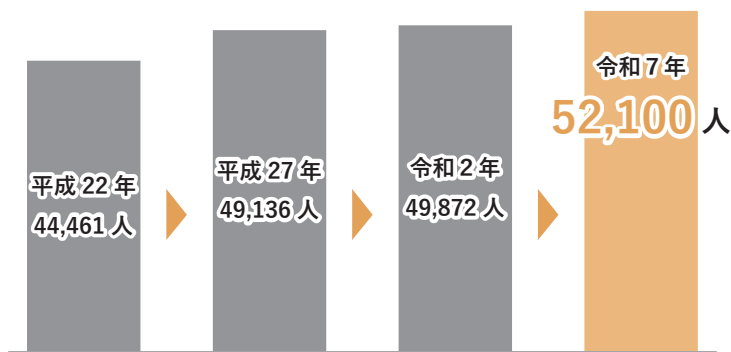
つくばみらい市の人口は、5 年前の国勢調査時から約 2,200 人増えました！ これからも「住んで良かった、住み続けたい」と思ってもらえるまちづくりを推進していきます。

子どもの割合

県内 **2** 位 / 15.0% ※全国平均 10.8%

9 年連続トップ **3** 入り

※茨城県常住人口調査結果より



※国勢調査人口等基本集計結果より

ふるさと納税 **40** 億 突破！

(令和 4 年度から、累計 **100** 億 突破！)

県内第 **3** 位！ 全国 1,788 自治体中、第 **57** 位！

受け入れ額のうち約 20 億円は、

大人気！お米の返礼品！

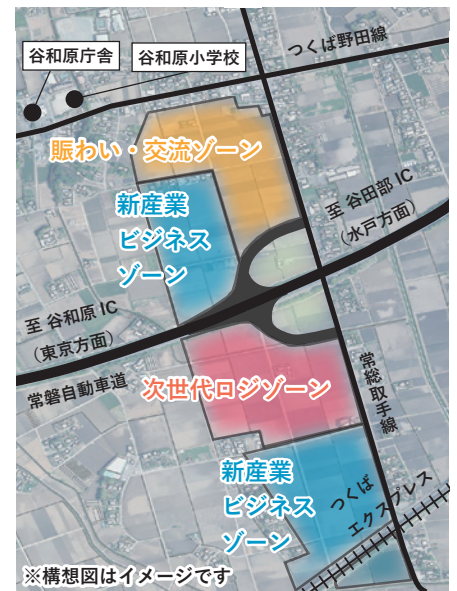


令和 7 年度

40 億
4,600 万円



※ふるさと納税に関する現況調査より (令和 8 年 7 月 31 日)



まちの新たな玄関口が誕生

つくばみらいスマート IC、開通

図 プロジェクト推進課

8月29日のつくばみらいスマート IC 開通により、交通アクセスがさらに向上しています。また、スマート IC 周辺開発の構想も進めており、地域の発展を支える新たな交流拠点として、まちのさらなる魅力向上につなげていきます。



開通前特別見学会に参加した
いじま
飯島さん親子

きれいに舗装された道路に
ワクワクしました！
たくさん利用します！

開通前特別見学会の
参加人数

220人

(応募人数：1,665人)

まちにさらなるにぎわいを

新住宅地を開発

図 プロジェクト推進課

みらいにつながる好循環なまちの推進に向け、みらい平地区を中心とした子育て世代のにぎわいを市内全域に拡大するため、みらい平地区の東側エリアでは新たな住宅地の開発を進めています。本市では、みらい平地区などの計画的な土地利用による人口増加に加え、福岡工業団地への企業立地やつくばみらいスマート IC の開通、その周辺開発に伴う雇用機会を背景に、今後も住宅需要が見込まれています。



令和8年3月の事業認可を経て、地権者の方で構成される土地区画整理組合が同年4月に設立されました。5月には同組合と民間事業者が業務代行委託契約を締結し、民間事業者のノウハウを活用しながら、事業を進めています。現在は、都市計画変更の手続きおよび造成工事に向けた設計を進めており、令和9年度からの造成工事着工を目指しています。





受け入れ可能な生徒数

最大 **1,655** 人

教室数

普通教室 **45** 室

特別支援教室 **10** 室

特別教室 **15** 室

※理科室や音楽室など

より良い教育環境を整備

「みらい平中学校」が いよいよ4月開校へ

図 学校総務課

令和9年4月、「みらい平中学校」が開校します。生徒数の増加や地域の発展を見据え、充実した教育環境を整備。

子どもたちが毎日ワクワクして学べる学校づくりを進めていきます。



学びと交流の学校のシンボル空間

みらいコモンズ

学びを活性化する「3つの空間連携」から構成される、学校のシンボル空間です。

■学びの中心「ラーニングコモンズ」

学校の中心に「オープンな図書館」「学習スペース」をつくることで、生徒の学習機会を創生します。

■「STEAM コモンズ」

STEAM教育とは、学問の枠を超え「課題の発見・解決」や「社会的価値の創造」を育むことです。「ラーニングコモンズ」から、各特別教室（理科室、音楽室、美術室、家庭科室など）を結び、生徒の幅広い学びを支援します。

■伝える力を磨く「ステップコモンズ」

「ラーニングコモンズ」に隣接する大階段の一部に、生徒が座って交流することができるスペースを設け、発表・発信の舞台や、部活動の練習場として生徒が活躍する場をつくります。



地域農業と市場をつなぐ

米流通拠点を整備

図 みらい創生課

農業のさらなる発展に向け、令和9年度の稼働開始を目指し、米の保管・精米・配送を一体的に行う「米流通拠点」の整備を進めています。市内産米の魅力発信や販路拡大を支える新たな拠点として、農家の所得向上や地域産業の活性化につなげます。

直売所の併設により、交流やにぎわいを生み出す場としての役割も期待されています。

つくばみらい市 × お米 取り組みいろいろ！



みらい米
フォトコンテスト



暮らしを支え、未来につなぐまちづくり

家計を応援

市からの物価高騰対策支援

物価高騰の影響を受けている市民の皆さんの生活を支えるため、さまざまな支援を実施しています。

■市内産金芽米を子どもたちに配布 図 産業経済課

夏休み期間中も子どもたちに市内産米を食べてもらう機会を創出し、地産地消の推進および市内産米の消費拡大につなげるため、市内の小・中学生を対象に、市内産コシヒカリを加工した金芽米 5kg を無償で配布しました。

金芽米配布 **5 kg** / 小・中学生 1 人 /



■物価高騰対応市民応援給付金 図 企画政策課

全市民に対し、1人7,000円の現金給付を実施しました。

現金給付
7,000 円 / 人 /



■水道基本料金を減免 図 上下水道課

令和8年11月、12月使用分の水道基本料金を減免します。
詳しくは広報11月号をご覧ください。

多様な公共交通で移動支援を

出かけたくなる公共交通へ 図 都市計画課

通院や買い物など、日々の暮らしに欠かせない移動手段を確保するため、公共交通の充実に取り組んでいます。

コミュニティバス、病院バス、デマンド乗合タクシーなど、地域のニーズに合わせた移動支援により、誰もが安心して暮らせる環境づくりを進めています。

いつもの病院に、無料&乗り換え無しで！
全3ルート、毎日8本運行中！



病院バス

病院バスの利用者数

令和7年度

2,190 人

運行ルートの見直しで、
コミュニティバスがますます便利に！
全9ルート、毎日51便運行中！

バスロケーションシステム搭載で、
コミュニティバスの運行状況が
リアルタイムで分かる！



コミュニティバスの利用者数

令和5年度
58,856 人
(46,400 人)

令和6年度
67,877 人
(49,800 人)

令和7年度
76,913 人
(53,200 人)

※カッコ内は、地域公共交通計画での目標人数



コミュニティバス

デマンド乗合タクシーの利用者数

令和5年度
7,782 人
(7,000 人)

令和6年度
8,090 人
(7,200 人)

令和7年度
8,389 人
(7,400 人)

※カッコ内は、地域公共交通計画での目標人数

自宅から500円で目的地へ！



デマンド乗合タクシー

子育ての安心を、いつでもそばに

健診や予防接種も対象

妊産婦・乳児タクシー利用料を助成

☎ おやこ・まるまるサポートセンター

車が無くて安心！ 妊産婦健診や乳児の予防接種などでタクシーを利用した際の費用を助成し、移動をサポートします。

▶助成額：1回につき上限 2,000 円（最大 20 回）

▶対象：母子健康手帳交付からお子さんの 5 歳児健診まで

令和 8 年度から、
市が団で実施する幼児健診も対象に！

利用回数

令和 7 年度

212 回



初めての子育ても、毎日の子育ても

子育て支援室

☎ おやこ・まるまるサポートセンター

親子で楽しく過ごしたり、子育てについて相談したりできる、子育て支援室の 3 つの魅力を紹介します。

■魅力その1

市内に常設 9 カ所、出張型 3 カ所あり、どこに行っても OK！
未就学のお子さんと保護者なら、誰でも利用できます。

平日は毎日利用しています！

遊具が多く、子どもたちがのびのび遊べるほか、
ママさん友だちもたくさんできました！

子育て関連のイベントがよく開催されているのも大きな魅力です♪

■魅力その2

「ママ・パパかかりつけコーディネーター」（5 カ所に常駐）が、
日ごろの子育ての相談に乗ってくれます。

■魅力その3

毎月、イベントが盛りだくさん！

詳しくは市ホームページをチェック！



利用組数

令和 7 年度

28,080 組



いいな
飯田さん親子

子育て情報をスマホで手軽に

子育て支援アプリ「おやこ手帳」

☎ おやこ・まるまるサポートセンター

つくばみらい市の子育てアプリが「おやこ手帳」にリニューアル。

「おやこ手帳」は、妊娠期から子育て期まで、親子の成長をサポートするアプリです。子どもの成長記録や予防接種・健診の予定管理のほか、月齢に合わせた子育て情報、市からのお知らせなどをスマートフォンで確認できます。

新たな機能として、健診記録では mila-e 健診と連携で
できるようになりました。

毎日の子育てに役立つ情報を届け、保護者の皆さんが安心して子どもの成長を見守れるよう応援します。

登録者数

令和 6 年度
970 人

令和 7 年度

1,512 人



24 時間、アプリから医療相談

医療相談アプリ「LEBER」 問 健康増進課

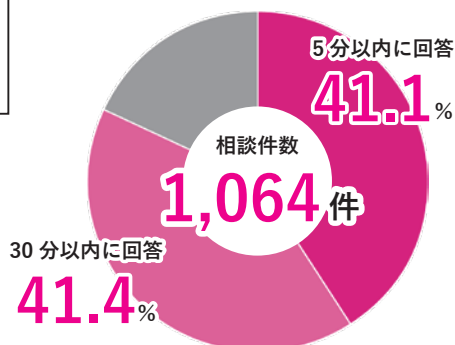
未就学のお子さんがある世帯が対象で、24時間いつでも医師に無料で相談できます。
夜間の急な発熱など、子育ての不安に寄り添います。

■利用者の声

すぐに医者に診てもらおうのが難しい状況でしたが、可能性の高い病名や今後の対応について教えていただき、大変助かりました。



寄せられた相談のうち、**82.5%**が
30分以内に医師から回答あり



※集計期間：令和7年4月～令和8年3月



産後のママと赤ちゃんを支える

つくばみらい市の「産後ケア」

問 おやこ・まるまるサポートセンター

出産後の心身の負担や育児の不安を軽減するため、「産後ケア事業」を実施しています。

助産師などが自宅を訪問する「訪問型」のほか、施設でケアを受ける「通所型」「宿泊型」があり、授乳や育児についての相談、お母さんと赤ちゃんのケアなどを受けることができます。

利用できるのは、1歳の誕生日の前日までのお子さんとお母さんと、市内外のさまざまな施設と連携し、産後の家庭を支援しています。「子育てがうまくできるか不安」「授乳について相談したい」など、ちょっとした困りごとにも利用できる、子育て家庭の心強いサポートです。

利用件数

	令和6年度	令和7年度
訪問型（無料）	102件	164件
通所型（1,000円／回）	159件	231件
宿泊型（2,500円（1泊2日））	200件	230件



子育て家庭の毎日に、頼れるサポート

一時預かり、病児・病後児保育

問 みらいこども課

子育て中には、「子どもが病気になったけれど、仕事を休むのが難しい」「少し自分の時間が欲しい」など、さまざまな場面で困ることがあります。そんな子育て家庭を支えるため、一時預かりや病児・病後児保育などの事業を行っています。

■一時預かり

仕事や通院などの用事だけでなく、保護者が冠婚葬祭に参加したり、リフレッシュするためにも子どもを預けられます。

利用者数



■病児・病後児保育

病気やケガなどの理由で、いつもどおり保育園などに通えない子どもを一時的に預かります。看護師が保護者に代わってお迎えに行く送迎サービスも実施しています。

利用者数



未来を切り拓く力を、子どもたちへ

学校区問わず、市内全域から児童を受け入れています！

小さな一歩から、世界へつながる学びへ

「英語教育推進校」はじまる

図 教育指導課

■ ALT を3人配置

コミュニケーションの機会が増え、子どもたちが使える英語表現が増えています！



ノリ先生
Nori 先生



ジェーン先生
Jane 先生



ジェザ先生
Jeza 先生

■ CLIL 型学習

理科や図工などの授業にALTが参加。

英語に触れながら他教科の内容を学ぶことで、実践的な英語力が身に付きます！



■ English Time

レクリエーション活動や英語の学習など、子どもたちが自分のやりたいことを選択し、ALTと一緒に取り組みながら英語に慣れ親しみます！

【English Activity コース】

教室を離れて、ドッジボールや宝探し、鬼ごっこや伝言ゲームなどで、ALTと一緒に体を動かしながら英語を活用します。



【English Adventure コース】

教室まわると英語に囲まれたEnglish Adventure Roomで、クイズや演劇、折り紙など、さまざまな遊びを通じてALTと触れ合う中で、英語を活用します。

【English Skill コース】

単語や文法など、英語をよりしっかり学びたい子どもたちのために、英語の専科教員が勉強をサポートし、英語力を身に付けます。



4月から、小張小学校は「英語教育推進校」としてスタートしています。英語の授業だけでなく、学校生活全体をALT（外国語指導助手）と過ごすなど、さまざまな取り組みを通じて英語をより身近なものとし、世界へ羽ばたく力を育てていきます。

先生たちに英語であいさつするのが楽しい！
英語はそんなに好きじゃなかったけれど、今は大好きです！



2年1組 ぬまたゆうと
沼田結仁さん

最初はCLIL型学習に少し抵抗があったけれど、今では楽しく取り組んでいます！
理科や音楽で出てくる難しい言葉も、英語で何て言うのかをALTにその場で教えてもらえます！



6年1組 なかがわゆうづき
中川結月さん

English Skill コースで習った英語を日常的に使っています！
将来はアメリカに行って、たくさんの人と英語でお話したいです！



3年1組 さかもと な お
坂本楠朋さん



幼少期からの英語環境づくり

幼児施設に ALT 図 学校総務課

市内の幼児施設で ALT（外国語指導助手）が活躍しています。歌や遊びなどを通じて、自然に英語に触れる環境を整え、国際感覚やコミュニケーション力を育みます。

ALT の人数（令和 8 年 8 月 31 日現在）

21 人



暑い夏でも安全で快適に

中学校体育館のエアコン、来夏運用開始 図 学校総務課

子どもたちが安心して学校生活を送れるよう、令和 9 年度からの運用開始を目標に、市内全中学校の体育館において空調設備の設置工事を進めています。

暑さ対策だけでなく、災害時の避難所としての機能向上にもつながります。



子どもたちの挑戦を後押し

小6と中2の英検受検料を市が負担 図 教育指導課

子どもたちの英語力向上と学習への意欲を高めるため、英検 5 級を受検する小学 6 年生と、4 級を受検する中学 2 年生の受検料を市が全額負担します。

目標に向かって挑戦する機会を広げ、将来につながる力を身に付けるための支援をします。

受検者数

令和 8 年度

708 人

（小 6：577 人、中 2：131 人）



教育の質をさらなる高みへ

中学校で教育特化型 AI を積極活用 図 教育指導課

AI を活用した、新しい学習が始まっています。

令和 7 年度は文部科学省の「英語教育 AI 活用推進事業」の指定を受け、谷和原中学校で英作文の添削や英会話などに AI を活用した授業を実施。生徒一人ひとりの理解度に応じた学習が可能となり、優れた学習効果が確認されています。

情報教育の適切な実施とともに、令和 8 年度からは、市内すべての中学校のさまざまな教科で活用を始めています。

人と人がつながる、活気あるまちへ



市民がトレーディングカードに!?

「つくばみらいカード」が誕生 図 秘書広報課

市民同士が楽しくつながるきっかけとなる「つくばみらいカード」が誕生しました。年齢や価値観など、さまざまな違いのある方々がこのまちに住んでいますが、お互いを知り、認め合うことで住みやすく、愛する地元が醸成されていくと考えています。今回、60歳以上の市民100人が「わたしらしい、つくばみらい」をテーマに顔はめパネルを作り、カードとなりました。カードは、市内小学校へ総数2万4,360枚を配布し、さらに市内イベントでカードを活用した交流の機会をつくりました。今後もこのカードがきっかけとなり、市民の皆さんが楽しく出会うことで、心が一つとなるよう取り組んでいきます。



文化芸術による人づくりプロジェクト

市民ミュージカル 図 生涯学習課

市民が主役となる文化活動を通じて、新たなつながりや地域への愛着を育んでいます。3年間の集大成となる今年度は、本市の偉人「間宮林蔵」の生涯をもとに描く新作ミュージカルを上演します。お楽しみに！

出演者数

令和6～7年度

のべ **71** 人

観覧者数

令和6～7年度

のべ **966** 人



ごっつあんです！

どすこい!クッキング! 図 地域推進課

家庭における父親の家事・子育て参画の推進を図り、かつ、子どもの家事参画を促すため「どすこい!クッキング!」を開催しています。本市とゆかりのある、大相撲・立浪部屋の力士を講師に迎え、親子で一緒にちゃんこ鍋作りに挑戦するほか、力士とレクリエーションで交流できるのが魅力で、毎年多くの応募がある人気のイベントです。

2月には、伊奈高等学校で市民懇談会特別編を開催！



小田川市長となんでも話そう

市民懇談会、今年も続々開催

図 地域推進課

市政をより身近に感じていただくため、市民の皆さんと小田川市長が直接意見を交わす市民懇談会を開催しています。暮らしの中で感じていることや地域への思いを伺い、いただいた声を今後のまちづくりに生かしていきます。

今年度も引き続き各地区で開催するほか、市内で活動する団体などを対象とした懇談会も開催しています。

開催回数

令和7年度

8回

参加者数

令和7年度

554人



市民活動まちづくりセンター

市民活動を全力応援！

皆さんの「やってみたい！」を後押し

図 地域推進課

市民活動団体が自主的に取り組む「子育て」「福祉」「多文化共生」など、さまざまな地域課題の解決につながる活動に対して、補助金を交付しています。新たに活動を始める団体を支援する「スタートアップ補助金」と、これまでの活動をさらに発展・拡大する「ステップアップ補助金」を設けています。

さまざま市民活動を支援するため、「市民活動まちづくりセンター」では活動の拠点となる団体活動室を登録団体へ無料で貸し出すなど、皆さん一人ひとりの「やってみたい！」という思いを後押ししています。

登録団体数

(令和8年8月31日現在)

106団体

補助金交付件数

令和6年度

5件

令和7年度

10件



6月には、カルカル大学職員と本市職員との交流を目的に、オンライン交流プログラムを試行実施！

昨年12月には、「第27回米・食味分析鑑定コンクール：国際大会 in つくばみらい」に桃園市視察団が参加！



国際色豊かに！

フィリピン カルカル市・台湾 桃園市との交流

図 地域推進課

令和5年にフィリピン・カルカル市と、令和6年に台湾・桃園市と友好都市協定を締結しています。

両市との交流を深めながら、異なる文化や価値観に触れる機会を創出するなど、国際理解や多文化共生の取り組みを進めています。



地域のつながりで、もしもの時に備える

自主防災組織

図 防災課

災害が発生した際、地域で助け合える体制づくりを進めるため、地域住民の皆さんで組織する「自主防災組織」の活動を支援しています。自主防災組織の結成時に必要な資材や機材（初期消火に使用する物品、物置、パソコンなど）の購入など、最大25万円を補助しています。

団体数

(令和8年8月31日現在)

自主防災組織結成時の補助金

最大25万円

44団体

地域の価値を磨き、未来の力へ

市独自ブランド米認証

「やわら三万石」誕生 図 産業経済課

本市の米どころとしての認知度向上を図ることを目的に、市内農家を中心に構成された「お米ブランド研究会」が生み出したブランド米「やわら三万石」。

市内の農産物直売所などで好評販売中です！ 見かけたらぜひ、お手に取ってみてください。

▶販売場所：JA 茨城みなみ農産物直売所「みらいっ娘」、天然温泉さくめの湯 物産館、各種イベント

品種はコシヒカリ、にじのきらめき！
厳しい基準をクリアした美味しいお米です！



「やわら三万石」は、市内の圃場で収穫されたお米の中から、食味値や等級など、厳しい基準を満たしたもののみを選定したブランド米です。
市内産米の美味しさを知ってもらい、地産地消につなげていきます！

つくばみらい市ブランド米研究会
いちはかわとも
会長 市川智さん

新しいしごとの創出・育成を推進

女性のためのプチ創業支援セミナー 図 産業経済課

「新しいビジネスが生まれるまち」を目指し、女性のプチ創業を応援しています。セミナーは今年度も初級編、中級編を開催します。

参加者数

令和6年度
34人

令和7年度
50人



創業、起業を検討している女性必見！
お子さん連れでの参加もOK！

人が集い、笑顔が広がる場所へ

進化する「セイワ楽器きらくやまふれあいの丘」 図 社会福祉課

■手作りソーセージを販売しています

市内でソーセージなどを製造・販売する「(株)いくとせ」協力のもと、「きらくやまふれあいの丘すこやか福祉館」内で軽食を販売しています。

飲食スペースでは、こだわりのドイツ製法手作りソーセージを使った「ミートローフマフィンサンド(500円)」などを味わうことができます。

ぜひ、一度足を運んでみてください。



勉強や読書などにも利用できます！



飲食スペース

きらくやままでのイベント帰りに立ち寄りました。粗挽きのミートローフとマフィンの中に塗っているスイートマスタードの相性が絶妙です！
冷凍商品の販売もあるので、自宅でも食べるのも楽しみです♪



■テニスコートを多目的化しました

セイワ楽器きらくやまふれあいの丘のテニスコートを多目的化し、バスケットボールやフットサルなどにも活用できるようになりました。
「きらくやまふれあいの丘」は、子どもから高齢者まで、幅広い世代が交流を楽しめる場としてこれからも進化し続けます。



ミートローフマフィンサンドを
購入した村上さん親子

支えあい、健やかに暮らせるまちへ

安心して自分らしく住み続けられるまちへ

ひとり暮らし高齢者

訪問事業 図 介護福祉課

地域包括支援センターの職員が、対象となる方の自宅を訪問し、暮らしの困りごとや心配ごとなどを伺っています。

支援が必要な方は、適切なサービスへつないだり、民生委員や同センター職員が再度訪問することで、安心して自分らしく住み続けられるまちづくりに努めています。



訪問者数（令和8年度は予定人数）



もしもの時も安心

緊急通報システム

見守りサポート 図 介護福祉課

万が一に備え、ご自宅に緊急通報システムや赤外線センサーを設置し、見守りを行います。不安を解消して生活が送れるよう、健康や医療に関する相談もできます。

▶費用

○65歳以上のひとり暮らしの方：無料

○高齢者のみの世帯・日中独居になる高齢者など：2,310円/月

利用者数



食事と一緒に安心をお届け

まごころ弁当 図 介護福祉課

毎週火・木曜日、ご自宅に夕食のお弁当をお届けします（480円/食）。

利用者数

令和7年度

95人

配食数

令和7年度

5,299食



数年前から利用しています。

一人暮らしをする中で、毎週美味しいお弁当を玄関先まで届けていただき、いつも大変感謝しています。

もろいおる 茂呂芳さん（写真左）

手帳を、もっと身近に

障害者手帳アプリ

「ミライロ ID」 図 社会福祉課

身体障害者手帳などをスマートフォンで表示できる「ミライロ ID」。紙の手帳を持ち歩く負担を減らし、必要な時に簡単に提示できる便利なサービスです。

利用できる公共施設などの数

市内 76カ所

市公共施設やコミュニティバス、デマンド乗合タクシーでも利用できます！

販売品目は約650品目、市内47カ所を巡回しています！

まちを走る、安心の買い物便

移動スーパー 図 介護福祉課

食料品などの買い物に不便を感じる方を支えるため、移動スーパーを運行しています。

利用者数



認知症の方への支援

認知症になっても 住み続けられるように

図 介護福祉課

■見守り QR コード

靴や持ち物などに手軽に貼れる QR コードのシールを配布しています。道迷いのとき、発見者が QR コードを読み取ることで、身元確認につながれる仕組みです（無料）。

■個人賠償責任保険

見守り QR コードの登録者が事故などで損害賠償責任を負ったときに、市の保険でカバーします（無料）。



このほかにもたくさんの支援があります。詳しくは広報5月号のP.16~17をご覧ください。担当窓口までお問い合わせください。

便利に、やさしく、頼れる市役所へ

ひとつの相談から、つながる支援へ

福祉まるごと相談窓口 図 社会福祉課

介護や障がい、子育て、生活のことなど、どんな困りごとでもご相談ください。関係機関が連携し、あなたに合った支援につなげます。相談の秘密は守られます。

どこに相談すればいいかわからない場合も、まずはお気軽にご相談ください。伊奈庁舎1階 社会福祉課でお待ちしています。



相談の流れ

①



相談内容を丁寧に
お聞きします。

②



関係機関が集まり、
支援の方法を検討します。

③



必要に応じて、一人ひとりに
合った支援プランを作ります。

支援

④



関係する担当や機関が、
それぞれの役割で支援します。

もっと便利に、もっとやさしく

市役所の手続きがスムーズに 図 市民窓口課

デジタル技術を活用し、市役所の窓口に来なくても手続きができるようにするとともに、来庁して手続きを行う方には、関係する課の職員が横断的にサポートし、丁寧に対応します。

例) 転入・転居の手続き

①タッチパネルで手続きを選んで 発券機から受付票を受け取る



受付票に記載されているQRコードから「順番事前案内メール」に登録すると、順番が近づいたことをメールでお知らせします。

②市民窓口課で 職員が必要事項を聞き取り



申請書は職員がサポートしながらタブレットで簡単作成。記入事項はほぼサインのみです。入力したデータは、住所更新後に関係する課へ共有します。

③ご本人やご家族に必要な 手続きをリストアップ



リストアップされた案内票で、漏れなくスムーズに進められるようにサポートします。

④関係課とデータ連携 することで手続きがスムーズに



令和9年4月本稼働!

各手続きごとの待ち時間や、何度も記入する負担を減らし、スムーズに手続きを完了させます。

システムが、年齢などから必要な手続きを自動判定して提案!

さらに、職員が経験や過去の事例を参考に聞き取りをして案内票を作成するため、手続き漏れが起きにくくなりました!

行かない窓口の推進

24 時間、いつでも、どこからでも

手続きのオンライン化を進めています

関 未来創生課

日中は仕事があって忙しい方や外出が難しい方でも、必要な行政手続きを進められるよう、「行かない窓口」の取り組みを推進しています。オンラインでの申請など、時間や場所にとらわれない便利な行政サービスの実現を目指しています。

市 LINE 公式アカウントからは、オンラインで行える手続きにスムーズにアクセスできます。今後、LINE 上で予約が完結する手続きも増やしていく予定です。



こんな手続きが
オンラインから
できます！

- 公共施設の予約
- 粗大ごみ収集申込
- スポーツ教室各種申込
- 医療機関検診、受診券申請
- 犬の登録、予防注射済票交付申請



お友だち追加はこちら

市 LINE 公式アカウント友だち数
(各年 4 月 1 日現在)

令和 6 年
1,839 人

約 5 割の人が
市 LINE 公式アカウントを
友だち登録しています！
※友だち数 / 常住人口で算出

令和 7 年

23,084 人

証明書のコンビニ交付 10 円の 対象に戸籍証明を追加

関 市民窓口課、税務課

「コンビニ交付の手数料 10 円」サービスを実施しています。

今年の 10 月から、新たに戸籍の証明書（戸籍全部事項証明書、戸籍個人事項証明書、戸籍の附票の写し）も取得できるようになり、ますます便利になりました。

コンビニ交付利用率（各年 8 月分）

令和 6 年
37.6%

令和 7 年
54.3%

令和 8 年
60.5%

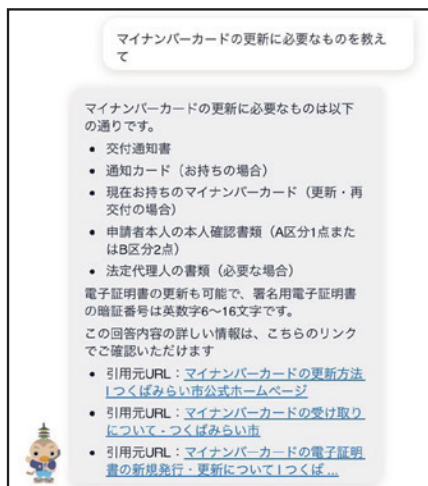
約 6 割の人がコンビニで
証明書を取得しています！

知りたいときに、知りたい方法で

動画と AI で行政情報を より身近に

関 未来創生課

行政手続きや制度について、必要な情報をより分かりやすく、便利に確認できるよう、デジタルを活用した情報発信を進めています。お問い合わせの多い手続きなどは、音声とスライドショーによる動画で解説。さらに、市 LINE 公式アカウントでは「AI コンシェルジュ」が、手続きや制度に関する質問に答え、必要な情報へ案内します。「動画で見て分かる」「LINE で聞いて分かる」。さまざまな方法で、市民の皆さんの生活をサポートします。



※ AI コンシェルジュの画面

妊産婦の手続き負担を軽減

県内初の取り組み！

妊産婦マル福の市役所での 返金手続きが不要に

関 国保年金課

今年の 4 月から、妊産婦マル福受給者証が、茨城県内の医療機関で産婦人科以外の診療科でも利用可能になりました。これまで必要だった市役所窓口での返金手続きが不要となり、病院でそのまま助成を受けられます。

手続きの負担が軽くなり、より安心して受診できます。

これまで

医療機関で受診 ▶ 支払い ▶ 市役所で返金手続き



4 月から

医療機関で受診 ▶ 割引後の金額で支払い



窓口で受給者証を提示することで、
市役所への来庁が不要に！

続々開催!

市制施行 20 周年記念 冠事業イベント /



三十歳の集い



新春の集い



スナッグゴルフ親子大会



福岡堰さくらまつり



みらいフェスタ



大相撲つくばみらい場所



市制施行 20 周年記念演奏会



スカイランタン2026



庁舎で花火



たんぼラグビー

▶編集・発行 茨城県つくばみらい市秘書広報課
〒300 - 2395 茨城県つくばみらい市福田 195
☎ 0297 - 58 - 2111 / FAX 0297 - 58 - 5611

メールアドレス : infot@city.tsukubamirai.lg.jp
ホームページ : <https://www.city.tsukubamirai.lg.jp>
▶発行日 2026 年 (令和 8 年) 11 月 1 日 (日)
QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

表紙は、つくばみらい市と一緒に成長し、20 歳を迎える市民の皆さん 20 人をモデルにした
市制施行 20 周年記念ポスター「ハタチになったよ!」です。